

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第132日

英語版はソフィア・オリニツクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

回復。 ウクライナ復興会議は、スイスのルガーノで共同宣言により完了しました。国の代表者は、早期から長期的な回復に至るまでの道のりを通じてウクライナを支援し、これをウクライナのヨーロッパの視点とEU候補国の地位に結び付けるという完全なコミットメントを示しました。この目的のために調整された政治的、財政的および技術的支援を提供するためのすべてのコミットメントを奨励し、歓迎します。会議の参加者は、回復プロセスに関する次の[ルガーノ原則](#)を承認しました。1) パートナーシップ。ウクライナは回復プロセスを主導し、国際的なパートナーと協力してそれを実施します。2) 改革の焦点; 3) 透明性、説明責任、および法の規則。4) 民主的な参加。5) 複数の利害関係者の関与。6) ジェンダーの平等と包含。7) 持続可能性。

外交政策。 [スウェーデン政府](#)は、ウクライナ復興会議でウクライナの再建のために600万ユーロを発表しました。再建のための約100万ユーロが核セキュリティのニーズに充てられ、さらに50万ユーロが脱落に充てられます。[リトアニア](#)は緊急再建のためにさらに1000万ユーロをウクライナ国立銀行に送金します。英国のボリス・ジョンソン首相は7月4日、スコットランドとウェールズが共同でウクライナの軍事支援に1億ポンド(1億2000万ドル)を寄付したと発表しました。ジョンソンはまた、9000人のウクライナ難民を収容してくれた両国に感謝しました。

[ウクライナ](#)は経済協力開発機構への参加を申請しました。ウクライナの大臣は「OECD評議会がこの文書を検討して、できるだけ早く参加できるようになることを願っています。進行中の支援、ウクライナのEUへの回復と加盟に関する今後の作業は、すべてのEU加盟国によって開始され、OECDの支援が基本となる地域であるウクライナの構造改革の完了に基づいて行われます」と述べました。

攻撃を受けている都市 昨日、ドネツク州のスコピャンスクは激しい砲撃を受けていました。砲撃の結果、アウディーイウカで2人、スコピャンスクで1人、クラスノホーリウカで1人、クラホオで1人が死亡しました。21人が負傷しました。フメリニツキー州のコミュニティも攻撃を受けました。[地方当局](#)によれば、ロシア軍がコミュニティに水を供給する給水塔を標的にしました。ロシア軍は、リシチャンシクを占領した後、ウクライナのドネツク州への大規模な攻撃を[進めている](#)ため、激しい戦闘にシフトしています。今晚、ドニプロペトロウシク州は砲撃を受けた結果、シェスチルニャーの村では、いくつかの住宅が被害を受けました。死傷者は報告されていません。

占領を受けている都市 ロシアはザポリージャ州の一時的に占領された領土にロシアから[教師](#)を連れてきました。両親はロシアの教育制度に従っている幼稚園や学校に子供を送るように強制されています。両親が拒否した場合、占領者は子供たちを連れ去って寄宿学校に送ると脅迫しています。

[国家抵抗センター](#)によれば、ロシアはクリミア半島だけでなく、ウクライナ南部の占領地の一部でも[動員](#)を準備しています。ロシア占領者はベルジャンシクで動員の準備を始めました。ベルジャンシクで住宅協同組合の長がドラフト年齢の男性のリストを提供するように命じられました。言い換えれば、ロシアはウクライナとの戦争のためにウクライナ人を動員しています。ルハンシク州の一時占領地域で状態はおなじです。自国と戦うために市民を違法に動員ことはジュネーブ条約に違反しています。

ルハンシク州の知事は最大15000人が一時的に占領されたリシチャンシクに残り、8000人がセベロドネツクに残ったと[報告しました](#)。

[ロイター](#)によれば、ロシア軍はマリウポリで2隻の外国籍船を押収し、現在は「国有財産」と述べています。押収されているのはパナマの旗を掲げた「Blue Star」とリベリアの「SmartaShipping」です。ウクライナ外務省当局者は、「ドネツクのロシア占領当局が、マリウポリで盗んだ船で「国内」艦隊を創設する」と述べました。商用船が押収されたのは初めてです。ロシアの侵略により、80隻以上の外国船がウクライナの港で立ち往生していると推定されています。

制裁。ウクライナは330億UAH相当のロシアの資産を押収したとウクライナの検察総長ベネディクトバさんは述べています。逮捕はさまざまな刑事訴訟の一部であることが判明しました。「私たちの仕事は、特定し、つながりを確認し、所有者の交代を防ぎ、逮捕し、財産または資金がウクライナの支配下に移されたことを確認することです」とベネディクトバさんは述べました。

ロシアの金の輸出は3月以降、過去最低を記録したと、[キーウの経済学校 \(KSE\)](#)の概要は述べています。ロンドン証券取引所が多くロシアの金のプロバイダーから認証を取り下げるという決定に続いて、英国は過去10年間でロシアの金の最大の輸入国であったため、減少の背後にある原動力となっています。2021年にロシアで346トンの金が生産され(金濃縮物を除く)、ロシアは約9.5%のシェアで世界第2位(中国に次ぐ)の金生産国になりました。

日本はロシア、ベラルーシに対する制裁を拡大し、ロシアからの金の輸入を禁止しています。制裁の拡大リストには、一時的に占領されたカーソン州のロシアの協力者を含む、90人の個人と法的実体が含まれています。日本はまた、ロシアからの金の輸入の禁止、および65のロシアと25のベラルーシの製造会社への商品の輸出の禁止を導入しました。

経済。[オーストラリア](#)政府はウクライナからの輸入義務を廃止しました。この措置は昨日発効し、欧州連合や英国などの国際的なパートナーからの同様の行動に従います。ウクライナからオーストラリアへの輸入品に対する関税の撤廃は、二国間の貿易と投資の関係をさらに深めるためのオーストラリア政府の継続的な取り組みの重要な部分です。ウクライナの経済を支え、貿易機会を拡大するオーストラリアや他の国際的なパートナーによるこの種の措置は、短期的および長期的なウクライナの回復と再建に不可欠です。

人権。[民間人の恣意的な拘留](#)は、ロシアの軍隊および関連する武装グループによって保持されているウクライナの一部で増加しています。国連人権高等弁務官ミシェル・バシュレットは、ジュネーブに本拠を置く人権評議会に語りました。現在、モニターの現地視察や、500人を超える犠牲者や人権侵害の目撃者へのインタビュー、およびその他のデータソースからの情報に基づいて、270件の事例が文書化されています。

エネルギーセキュリティ。ロシアは、ロシア軍との協力を拒否するウクライナの専門家に代わって、ロスエネルゴアトムから捕獲されたザポリジャ原子力発電所に労働者を連れてきています。ロシア人の計画によれば、異議を唱えるすべての工場労働者はエネルギーホルダー市を離れるべきです。[国立レジスタンスセンター](#)によると、ロシア当局は9月末までにステーションをウクライナの送電網から切り離す計画であると考えられています。

食品の安全性。[国連食品農業プログラム](#)は、ウクライナの穀物貯蔵問題に対処し、国内の戦争の中で世界の食品価格が記録的な水準に近いままであるため、輸出を増やすために日本から1,700万ドルを受け取りました。ウクライナには、昨年の穀物と油糧種子の収穫量がまだ1,800万トン残っていましたが、今シーズンにはさらに6,000万トンの収穫が見込まれています。

NASAハーベストのアナリストは、ロシアがウクライナの農地の約22%を支配していると述べています。冬の作物の28%と夏の作物の18%は、現在ロシアの占領下にあります。報告書によると、ウクライナは世界の石油輸出の46%、小麦の9%、大麦の17%、トウモロコシの12%を世界市場に供給していたため、占領は食糧危機につながります。さらに、一部のフィールドはすでに使用できません。食糧供給の混乱を回避するための鍵は、作物の見通しと主要な商品の価格と流通に関するタイムリーなデータの入手可能性であると報告書は述べています。

読書コーナー

- [Keep Czars Far Away, in Moscow or Mar-a-Lago | The New York Times](#)
- [The sole survivor of a Russian shooting – he lived by playing dead | BBC](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月6日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約36,500人、戦車1600台、装甲戦闘車両 (APV) 3,798台、砲兵システム812台、多連装ロケットシステム(MLRS) 247台、対空戦システ

ム107台、固定翼航空機 217台、ヘリコプター 187台、軽装甲車2,648台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV664台、特殊装備65台、移動式短距離弾道ミサイルシステム153台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Hospitallers」という医療大隊](#)を支援してください。「Hospitallers」は2014年からホットスポットで作業している救急医療ボランティア団体です。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- PayPal経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！